白川町地域資源価値向上・活用促進事業支援業務公募型プロポーザル審査講評

この度、白川町地域資源価値向上・活用促進事業支援業務の公募型プロポーザルに際し、ご参加いただきました事業者の皆様に厚くお礼申し上げます。

本町では、人口減少や高齢化、生産者の減少などに伴い、地域に受け継がれてきた農林産物や食文化、技術などの維持・継承が課題となっています。一方、これらの地域資源には、十分に活用されていない価値や可能性があり、その魅力を再発見し、付加価値の向上と地域経済の活性化につなげていくことが求められています。本業務は、地域資源の調査・発掘にとどまらず、地域の担い手と連携しながら、その価値を具体的な商品や体験、交流などへと結びつけ、継続的な活用につながる仕組みを構築することを目的とするものです。この目的を達成するため、事業者の専門的な知見や創意工夫を広く求め、公募型プロポーザル方式により委託候補者を選定することとしました。

公募に対しては4事業者から提案があり、10月7日にプレゼンテーション及び質疑応答を実施しました。選定委員会では、業務目的の理解、地域資源の価値向上に向けた企画内容、実施体制、地域との連携、実現可能性及び事業の継続性などの観点から、総合的に審査しました。いずれの提案にも独自の専門性や創意工夫が認められましたが、特に、限られた事業期間の中で、既存の地域活動や担い手を生かし、具体的な成果を生み出せるかという点を重視しました。審査の結果、オーガニックベースを最優秀提案者とし、受託候補者とすることを選定委員会の満場一致により決定しました。

受託候補者となったオーガニックベースの提案は、生産者の視点に立ち、地域資源の価値を実際の生産・販売・交流の現場で高めていこうとする姿勢が高く評価されました。地域の実情や担い手が抱える課題を踏まえ、既存の活動を起点として具体的な実践につなげる考え方は、調査や構想の段階にとどまらず、事業期間内に成果を生み出す上で実効性が高いと判断しました。特に、黒川地区での取組を足掛かりに、生産者や関係者との協働を通じて小さな実践を積み重ね、その成果を広げていく手法は、地域の担い手に過度な負担をかけず、継続的な活動につなげる可能性を有しています。

一方、有機農業や特定地区での取組に偏ることなく、慣行農業を含む多様な生産者や農林業関係者、町内の直売施設等との連携を図り、成果を町全体へ波及させることが重要です。また、販路の拡大に当たっては、安定した供給体制や生産者の意向にも十分配慮する必要があります。

こうした課題はあるものの、地域の現場を起点に着実な実践を進める提案内容が、本業務の目的と実施期間に最も適していると評価しました。

次点候補者となった A 社の提案は、地域資源の発掘から商品開発、情報発信、販路開拓までを体系的に整理し、専門人材や外部ネットワークを活用して展開する、完成度の高い内容でした。地域資源の魅力を新たな商品や体験として具体化し、町外との交流や継続的な事業展開につなげようとする構想は、高く評価されました。

一方、複数の部会を新たに設けて事業を推進する体制については、既存の地域活動を担う人々の負担や、限られた期間内に各部会が実質的に機能するかという点に懸念が残りました。

総合的な企画力に優れた提案であるものの、今回の事業では、既存の担い手を起点とした実行可能性の面で、惜しくも最優秀提案者との差が生じました。

残る2社の提案もそれぞれに魅力があり、下記のような議論が交わされました。

B社の提案は、多様な地域資源を幅広く捉え、住民や関係者が将来像を共有しながら価値向上に取り組む構想が特徴的でした。ワークショップ等を通じて地域内の連携を促し、継続的な活動基盤を形成しようとする考え方は評価できるものでしたが、一方で、提案内容には一般的な地域活性化の手法に共通する部分も見られ、白川町固有の課題に対する具体的な取組や、事業期間内に実現する成果の明確さという点で、さらに踏み込んだ提案が望まれました。

C社の提案は、地域資源の調査・分析や、情報発信、外部企業との連携に強みがあり、地域の魅力を新たな視点から発信する手法には独自性が認められましたが、発掘した地域資源を実際の商品化や事業化につなげるまでの具体的な道筋や、町内の担い手との協働体制については、十分な説明が得られませんでした。本業務で求める実践的な成果と、その継続性の面で課題が残る評価となりました。

今回の審査では、提案の規模や構想の充実度だけでなく、白川町の地域課題に即し、地域の担い手とともに着実に実行できることを重視しました。

受託候補者には、提案の強みを生かしながら、取組の対象や成果を町全体へ広げ、地域資源の持続的な活用につながる事業の実現を期待します。

最後に、本町の課題に真摯に向き合い、それぞれの専門性を生かしたご提案をいただいた全ての事業者の皆様にあらためて感謝申し上げます。

令和8年 10 月

白川町地域資源価値向上・活用促進事業支援業務委託業者選定委員会